

## 放送ストリーミング情報収載

### 放送ストリーミング情報【2015No.29】(HP 収載)

分類： ネットストリーミング

局等： ベルリンフィル Digital Concert Hall

作曲家： ヨハン・セバスチャン・バッハ

曲名： マタイ受難曲 第1部・第2部

演奏： ラトル指揮ベルリンフィルハーモニー

関連サイト： <https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/16913#watch:16913-1>

概要：

2013年10月19日、ベルリンフィル大ホールでの演奏で、独唱と合唱陣は下記のとおりです。

トピ・レティプー, マーク・パドモア, ベルリン放送合唱団, ピーター・セラーズ, カミッラ・ティリング, マグダレーナ・コジェナー, エリック・オーウェンス, クリスティアン・ゲルハーヘル, サイモン・ハルシー, ベルリン国立大聖堂児童合唱団, カイ=ウーヴェ・イールカ



「マタイ受難曲」は「ヨハネ受難曲」、「ロ短調ミサ曲」とともにバッハの三大宗教曲とされています。このマタイ受難曲は、鈴木雅明と BCJ (バッハ・コレギウム・ジャパン) の「メンデルスゾーン版」の演奏を聴いていますが、この時は演奏会形式でした。ベルリンフィルでは、ステージや客席側の通路なども使って歌手が移動したり演技をしたりする楽劇のような形式で演奏されました。演奏会形式ではないので歌手はすべて暗譜です。

これだけ大掛かりで客席側まで合唱陣がいると、オーディオでの再現は難しいのですが、それでもクロックジェネレーターにパワーリベラメントで給電するようになった効果が出て、ソリストの声がホールいっぱい届き、実際に客席で生を聴いている雰囲気の一部が伝わります。バッハ・コレギウム・ジャパン「メンデルスゾーン版」の演奏では

ここまでのスケールの大きさはありませんでした。